SURE

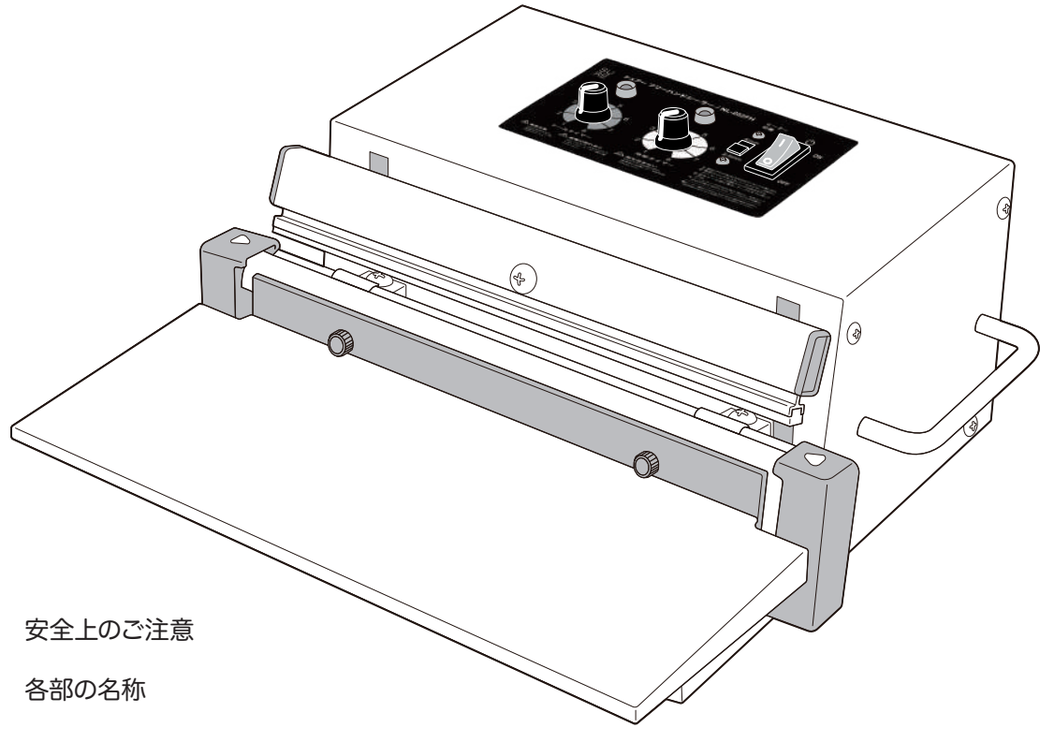
ワンランク上のシーラー

NL-252FH / 302FH

フリーハンドシーラー

取扱説明書

このたびはシュアーフリーハンドシーラーをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に必ず保管してください。



01~03　安全上のご注意

04　各部の名称

05　ご使用方法

06~07　保守点検

08　故障かな?と思ったら

09　仕様

09　アフターサービスについて

株式会社 石崎電機製作所

本社
〒111-0051
東京都台東区蔵前3-5-15

東日本営業所
〒111-0051
東京都台東区蔵前3-5-15
TEL.03-5687-7031

西日本営業所
〒550-0013
大阪市西区新町1-25-7
TEL.06-6541-3893

公式ホームページ
www.sure-ishizaki.co.jp

NL-252FH_302FH_M_JG_2303_Rev.C_NL-3927

安全上のご注意（その1）

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

⚠警 告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

⚠注 意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

⚠警 告

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わない。また改造はしない。
感電、漏電、異常動作による事故やけがの原因になります。

火薬・揮発性引火物、燃えやすい物のあるところでは使用しない。
爆発、発火の原因になります。

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。
・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・コゲくさい臭いがする。
・電源コードやプラグが異常に熱い。
などの症状が出たら、すぐに販売店または**「お客様ご相談センター」**へ点検・修理を依頼してください。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
やけど、感電、けがの原因になります。

ヒーター部にドライバーなどの金属物で触れない。
感電の原因になります。

水中で使用したり、水につけたり、水をかけたりしない。
ショート、感電の原因になります。

100Vのコンセントを単独で使う。
他の器具と併用した分岐コンセントは発熱して発火、やけどの原因になります。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと感電や発火の原因になります。

⚠注 意

本器に定められた使用目的（ビニール袋の溶着など）以外では使用しない。
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。
けが、やけど、絶縁劣化による感電、漏電、誤作動、発火の原因になります。

電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。

フッ素樹脂絶縁シートが破損したまま使用しない。
感電、やけどの原因になります。

通電中に本器を移動したり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない。
やけど、落下によるけがの原因になります。

使用中や使用直後はシール部に触れない。
シール部は高温のため、やけどの原因になります。

交流100V以外では使用しない。
火災、感電、故障の原因になります。
※本器は日本国内、AC100V専用です。

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
感電、ショート、故障の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
コードの異常発熱や破損により火災、感電、けが、やけどの原因になります。

圧着レバーとシール部の間に腕や指を挟まない。
やけど、けがの原因になります。

ヒーターやフッ素樹脂絶縁シートの交換のときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行う。
感電、やけどの原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
発火の原因になります。

安全上のご注意(その2)

お願い

シール作業の前に、必ず同等の袋などでシールテストを行い設定の確認をしてください。
タイマーの通電時間、溶着具合を確認してください。材質、厚さ、重ね枚数によってはシールできない場合もあります。

フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、シリコンゴムは傷んだまま使用しないでください。
ヒーターが断線したり、シールが不安定になりきれいにできなくなります。

傷んだヒーターは取り付けないでください。
折れたり欠けたりしている場合は、本器の故障や断線などの原因になります。

ヒーター、フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴムは消耗品です。
ご使用前に必ず確認し、消耗している場合は新品と交換してください。

圧着レバーのシリコンゴム表面、シール面はつねに清潔にしてください。
ゴミ、汚れなどの付着物、傷、へこみなどがあるときれいにシールができません。

連続使用の場合は定期的に本器を休ませてください。
内部機器(トランスなど)が発熱し、本体が熱くなります。各部品の寿命も著しく低下しますので本体が冷めるまで休ませるようにしてください。

必ず定期点検を実施してください。
使用頻度約30,000回～50,000回または1年に1度を目安としてください。

注意事項

使用開始前に必ず設置場所、本体各部の点検を行い、最後に通電テストをして、異常がない事を確認してください。
万が一異状がある場合は、修理技術者の方が修理を行うか、お買い上げ店、又は弊社「お客様ご相談センター」にご連絡ください。

使用上のポイント

- **シール時間は、材質、厚さなどにより異なりますので、タイマーつまみで調節してください。**
- **シールタイマーと冷却タイマーの目盛りは同じ数字に合わせてください。**
  冷却タイマーの時間はシールタイマーの時間の約2倍に設定してください。
- **本器シール面と圧着シリコンゴム表面は常にきれいな状態にしてください。**
  汚れているとシール面がきれいに仕上がりません。
- **連続してシールをしていると、余熱が加わりシールが不安定になることがあります。**
  シール状態を確認し、シール温度を低く、シール時間を短く調整していただくときれいなシール状態を維持できます。

⚠注 意	ヒーターは各機種に合わせた専用設計になっていますので、入れ替えての使用はできません。 巻末の交換用サプライ品の表に従い、メンテナンス時の交換の際は、適切な部品をご使用ください。

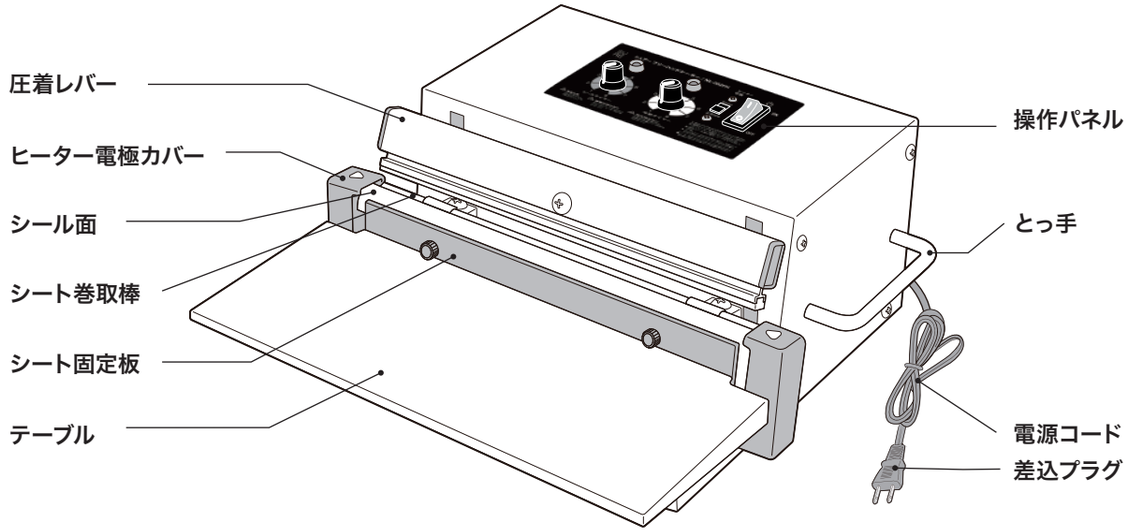
使用するフィルムについて

溶着可能なビニールフィルムの厚さは下記のとおりです。

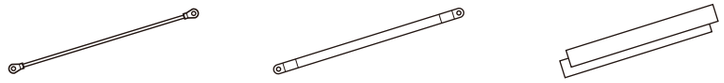
フィルム / ヒーター幅	ポリエチレン(PE)	ポリプロピレン(PP)
2.5mm	0.2mm以下	0.1mm以下
5mm	0.3mm以下	0.2mm以下

※注意:数値は2枚以上かさね合わせた合計の厚さです。

各部の名称



付属品



ヒーター(2.5mm 幅)	ヒーター(5mm 幅)	フッ素樹脂絶縁粘着テープ
1本	1本	2枚

※出荷時には2.5mm幅のヒーターが付属品とは別に本体に標準装着されています。

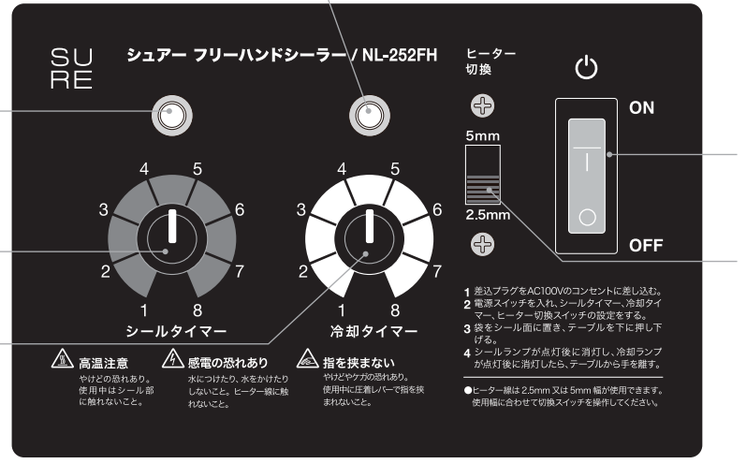
操作パネルのみかた

冷却ランプ
動作中ランプが点灯します。

シールランプ
動作中ランプが点灯します。

シールタイマーつまみ

冷却タイマーつまみ



電源スイッチ

ヒーター切換スイッチ

ご使用方法

1 準 備

01. 本器を安定したテーブルなどの上に置く

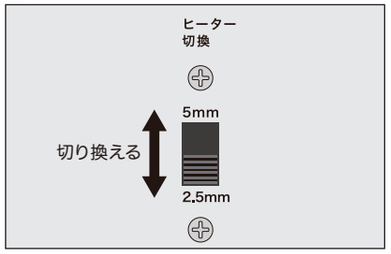
02. 5mm幅でシールする場合は、5mmヒーターを取り付ける
6ページのヒーターの交換に従い2.5mmヒーターを取り外し、5mmヒーターを取り付けます。
※出荷時は2.5mmヒーターが取り付けられています。

03. 差込プラグをコンセントに差し込む
コンセントは9ページの「仕様」に記載されている電圧、電力が確保できるものを単独で使用してください。
差込プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。

04. 電源スイッチをONにする
電源スイッチが点灯します。

05. ヒーター切替スイッチを使用するヒーター幅に合わせる（図1）

図1



2 作 業

01. シール時間を設定する（図2）
シールする袋の材質や厚さなどに合わせて、シールタイマーつまみでシール時間を設定します。
※目盛りは時間ではありません

02. 冷却時間を設定する（図2）
冷却タイマーつまみをシールタイマーと同じ数字に合わせます。
冷却タイマーの時間はシール時間の約2倍となります。
※目盛りは時間ではありません
※冷却時間が短いと、シールがきれいに仕上がりません。

03. フィルムをセットする（図3）
袋のシールする部分を本器のシール面に置きます。
※シールする部分がシワにならないように、フィルムの両端を両手で軽く引っ張るようにして置いてください。

04. シールを開始する
テーブルを下に押して、シールを開始します。シールランプが点灯し、シールを行います。シールランプが消灯した後、冷却ランプが点灯します。

図2

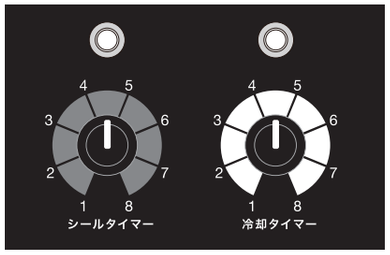
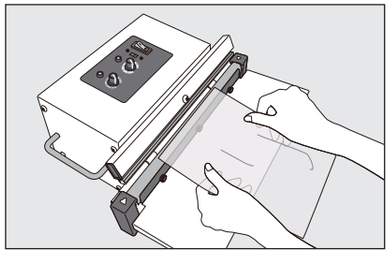


図3



05. シールを完了する
冷却ランプが消灯したらシール完了です。テーブルから手を離し、圧着レバーが上がったら袋を取り出します。
※冷却ランプが消灯するまで、テーブルを下に押し続けてください。冷却時間が短いと、シールがきれいに仕上がりません。
※次の作業まで20秒以上の間隔をあけて作業してください。間隔をあけない場合、故障や、本器が高温になることでシール面に熱が残り、きれいにシールができません。

3 使 用 後

電源スイッチをOFFにして、差込プラグをコンセントから抜く

保守点検（その1）

■作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、使用直後の場合は本器が十分に冷めてから行ってください。

フッ素樹脂絶縁シートの交換

キズ、破れ、焦げ、波打ちなどの症状がでたら交換してください。

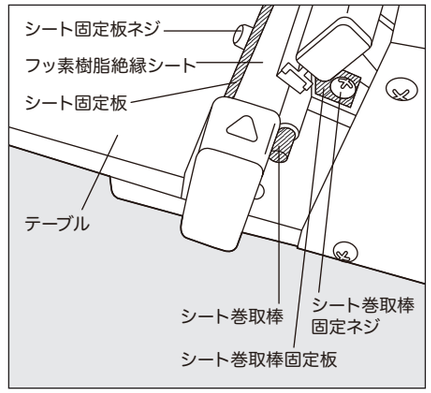
01. シート固定板ネジを緩め、フッ素樹脂絶縁シートをシート固定板から外す（図4）

02. シート巻取棒固定ネジを緩め、シートを手前に引き出し、劣化したシートを切り捨てる

03. 引き出したシートをシート固定板に挟み、シート固定ネジを締める

04. シート巻取棒固定ネジを締める
※フッ素樹脂絶縁シートが無くなったら、別売品シートをシート巻取り棒に巻きつけ、使用してください。

図4



ヒーターの交換

断線、凹凸や波打ちなどの症状がでたら交換してください。

01. フッ素樹脂絶縁シートをシート固定板から外す

02. 左右のヒーター電極カバーネジを緩め、ヒーター電極カバーを外す（図5）

03. 左右のテンション金具を90度に起こし、ヒーター電極ネジを外してヒーターを取り外す（図6）

04. 新しいヒーターをヒーター電極ネジで左右とも軽く取り付け、テンション金具を下ろし、ヒーターがねじれていないことを確認してからネジを締めて固定する
※ヒーターは表裏があります。端子面が下になるように取り付けてください。

05. 電極カバーをネジで固定し、フッ素樹脂絶縁シートを取り付ける

図5

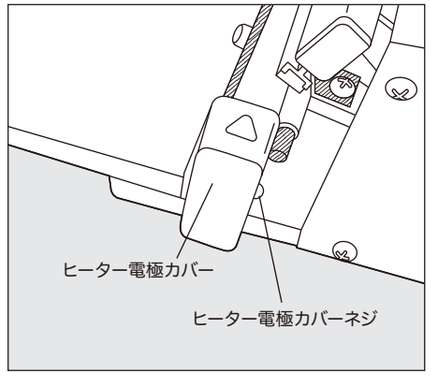
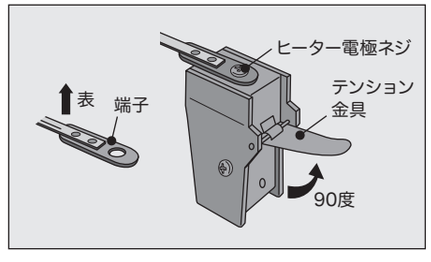


図6



保守点検(その2)

フッ素樹脂絶縁粘着テープの交換

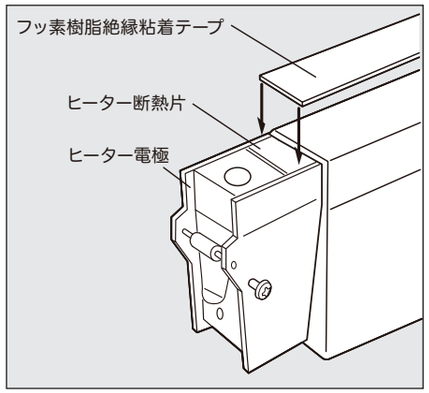
キズ、破れ、焦げ、波打ちなどの症状がでたら交換してください。

01. フッ素樹脂絶縁シートとヒーターを外す(P6参照)

02. フッ素樹脂絶縁粘着テープを剥がし取る
※ヒーター断熱片が外れる場合がありますので、失くさないように注意してください。

03. 新しいフッ素樹脂絶縁粘着テープを貼り付ける
※ヒーター断熱片の上まで貼るようにしてください。
※テープがしわにならないように注意してください。

04. ヒーターとフッ素樹脂絶縁シートを取り付ける



圧着シリコンゴムの交換

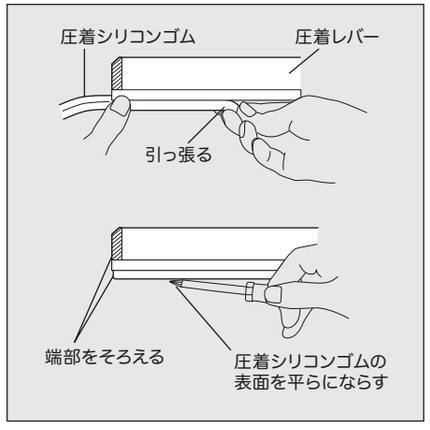
表面が黒く変色する、凹凸になる、亀裂が入るなどの症状が出たら交換してください。

01. 圧着シリコンゴムを取り外す

02. 圧着シリコンゴムを圧着レバーの圧着シリコンゴム取付け部の溝に少し押し込む

03. 圧着シリコンゴムの端を圧着レバーから指でつまめる程度めくり上げてつまみ、そのままもう一方の端まで引っ張る

04. 圧着シリコンゴムの表面をドライバーの軸部などの丸棒で力を入れて、左右に動かし、表面を平らにする
※圧着シリコンゴムの両端が圧着シリコン取付け部の両端部と同じ位置になるように注意してください。



故障かな?と思ったら

電源コードを確認後、差込プラグをコンセントに差し込み下記の故障状況を確認してください。
部品交換を行うときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行ってください。

症状 / 調べるところ	電源ランプが点灯しない	シールランプ・冷却ランプが点灯しない	シールランプ・冷却ランプが切れず、ヒーターが焼ける	シールランプ・冷却ランプは点灯するが、ヒーターが熱くならない	ヒーターが断線しやすい	シールがきれいにできない	原因・処置
電源コード	●	●					断線の場合は修理に出してください。
差込プラグ	●	●					プラグの根元を確認し、異常がある場合は修理に出してください。
電流ヒューズ	●						修理に出してください。
操作パネル		●	●	●			修理に出してください。
タイマー目盛り					●	●	シール時間、冷却時間を調整してください。
ヒーター				●	●	●	断線していないか、ヒーター電極固定ネジが締まっているかを確認してください。
ヒーター電極				●			ヒーター電極ネジが締まっているかを確認してください。
圧着シリコンゴム					●	●	焦げて固くなっていたり、キズ、へこみがあれば交換してください。
フッ素樹脂絶縁粘着テープ					●	●	汚れ、破れ、変色があれば交換してください。
フッ素樹脂絶縁シート					●	●	汚れ、破れ、変色があれば交換してください。
作業状態					●	●	フィルムの材質、厚さに合わせて、シール温度、シール時間、冷却時間を調節してください。

※シールする袋が短く、部分的にシール面にあたるときは、毎回袋の位置を変えてシールしてください。

仕　様

型　　番		NL-252FH	NL-302FH
定　　格		100V-750W 50/60Hz	100V-800W 50/60Hz
シール寸法		幅2.5×長さ245㎜ 幅5×長さ245㎜	幅2.5×長さ300㎜ 幅5×長さ300㎜
タイマー時間	シール	0.3〜1.5秒	0.3〜1.5秒
	冷　却	0.3〜3.0秒	0.3〜3.0秒
製品寸法(約)		幅315×奥行310×高さ150㎜	幅370×奥行310×高さ150㎜
質　　量(約)		7.0kg(電源コードを含む)	7.4kg(電源コードを含む)
付　属　品		ヒーター(2.5㎜幅):1本　　ヒーター(5㎜幅):1本　　フッ素樹脂絶縁粘着テープ:2枚	

※本書に掲載のイラストと実際の製品には若干の相違がありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

- **使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントから引き抜いて、使用を中止し、速やかにお求めになった販売店またはお客様ご相談センターへご連絡ください。**
  ご連絡されるときは、お買い上げの時期および器具の型番をお知らせください。
- **補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年です。**
  注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■ **交換用サプライ品**

製品型番	ヒーター 5本入		フッ素樹脂絶縁シート 1枚入	圧着シリコンゴム 1本入
	2.5㎜幅	5㎜幅		
NL-252FH	NPH-252FH-2.5	NPH-252FH-5	NPT-252FH	NPG-252FH
NL-302FH	NPH-302FH-2.5	NPH-302FH-5	NPT-303P/S	NPG-302FH

※お求めは弊社公式オンラインストアまたは、お買い上げの販売店へお申し付けください。

お客様ご相談センター	〒340-0807　埼玉県八潮市新町9
TEL: **048-931-3110**	**受付時間:月〜金の9時〜12時/13時〜17時** ※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く